

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策（松江市立鹿島中学校）

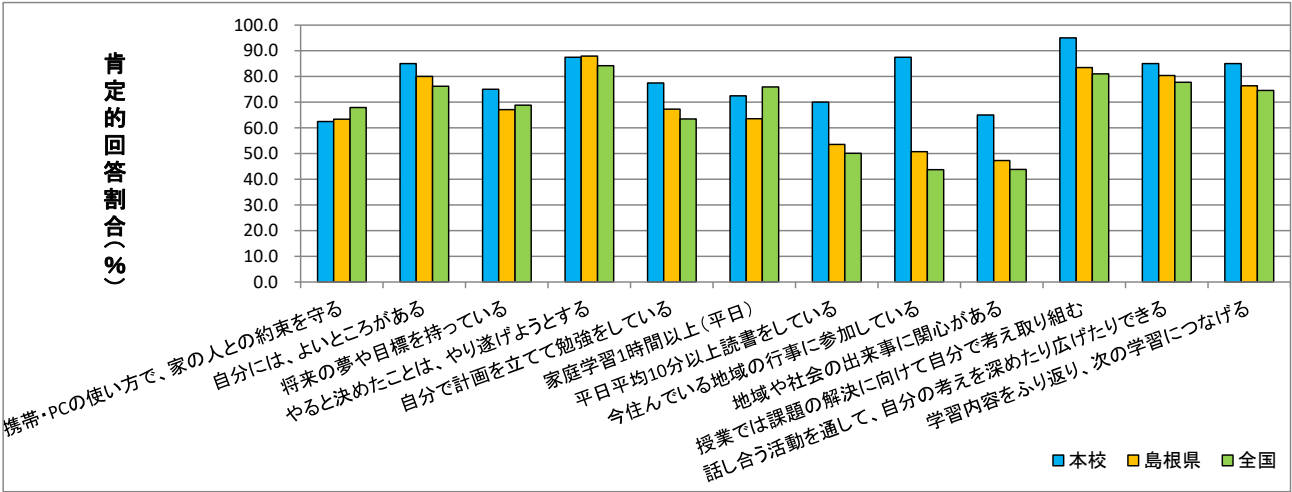
(1) 学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○: 成果, ●: 課題)	対 策
国語	○ほとんどの領域において、全国平均、県平均を上回った。 ○漢字の問題については平均正答率が9割を超えている。 ●文章を読み取って自分の考えを持つ問題の正答率が他の項目に比べて低い。	・授業において、文章を読み取って自分の考えをまとめ、ペアやグループで伝え合う機会を多く設定する。 ・意識調査で「内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしている」と答えている生徒が9割を超えている。課題の設定を工夫し、考えをよりいっそう深められるようにしたい。
数学	○すべての領域において、全国平均、県平均を上回った。 ○数学的な技能については平均正答率が9割を超えている。 ●説明をする問題、数学的な見方や考え方の問題の平均正答率が他の項目に比べて低い。	・授業において、ペアやグループで考えを伝え合う機会や自分の考えを文章等でまとめる機会を多く設定する。 ・意識調査で「あきらめずにいろいろな方法で考える」と答えている生徒が9割を超えている。課題の設定を工夫し、様々な方法で考えることにより、数学的な見方や考え方の力をつけていきたい。

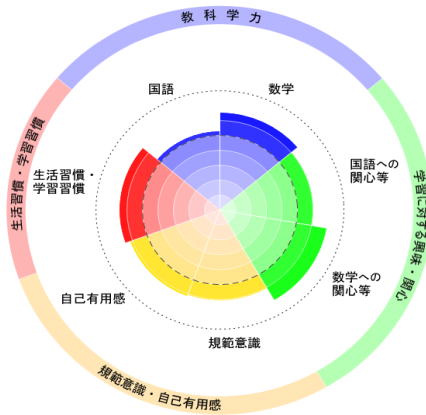
(2) 生活意識調査から見られた傾向

成果と課題(○: 成果, ●: 課題)	対 策
○「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と肯定的に回答した生徒の割合が9割を超えている。 ○地域の行事に参加しているなど、地域と関わっている生徒が多い。 ●「携帯・PCの使い方、家の人との約束を守る」と肯定的に回答した生徒の割合が全国・県平均より低い。	・メディアとの接し方について、講演会を設定したり、学校だより等で発信したりするなど、家庭との連携を図る。

(3) 意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



(4) 学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(5) その他、今後特に力を入れて取り組むこと

・各教科で、自分の思いや考えをまとめ、その考えを伝える場面を設定し、説明する力をつける。
・現在行っている自主学習の良い例を紹介することで、自主学習の習慣化、充実を図る。

【受検者数】 40 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。